

あなたの Happy エコにある♪
笑顔でつなぐレクリエーション



撮影：柳澤光行

平成 28 年 6 月 12 日（日）、岩槻文化公園において第 15 回さいたま市レクリエーションフェスティバルが行われました。会場には笑顔がいっぱい、レクリエーションが人と人をつないだ熱い一日となりました。（関連記事 P 4～7）

目次

- ▶ p 2 会長・理事長挨拶、役員変更のお知らせ
- ▶ p 3 加盟団体平成28年度普及事業一覧
- ▶ p 4～7 第15回レクリエーションフェスティバル
- ▶ p 8 総会報告、表彰など

編集・発行

さいたま市レクリエーション協会

〒330-9588

さいたま市浦和区常盤 6-4-4

さいたま市スポーツ振興課内

さいたま市レクリエーション協会事務局

TEL 048-829-1731

FAX 048-829-1996

<http://www.saitamashi-rec.net>

笑顔でつなげよう スポーツレクリエーションの楽しさを！

会長 浅 子 廣

さいたま市レクリエーション協会は、「笑顔でつなぐレクリエーション」を活動目標として、振興・普及に努め、市民一人ひとりがより健康で、明るく、心身ともに豊かで、スポーツ・レクリエーション活動を楽しむことで多くの仲間と笑顔でつながり、日常生活に活かされるようにと念願しております。

「レクリエーションは、人間の生きる喜びであります。」と言いますが、個人が多種多様なレクリエーションを楽しむ中で、私たちは「何をすべきか？」を真摯に受け止めなければならないと思います

それぞれの団体が、親睦・仲良しグループの集まりから、意識改革し、新しい仲間を増やし、「ともに楽しみ」「ともに喜び」と「ともに笑顔でつなぐ」を提供できる活動団体として再認識し、公益的な活動団体として、「何を市民へ提供できるか」を組織の中で確かめ合い、活動目標とする必要があると思います。

スポーツ・レクリエーション活動を通して、より一層、会員同士が手をつなぎ、レクリエーションの絆で大きな輪をつくり、健康で、活力のある、より高い楽しさを追求し、笑顔でつなぐ心豊かで明るい市民生活づくりの推進力になるレクリエーション運動にまい進していこうではありませんか。

生涯レクリエーション

理事長 渡 邊 廣 次

幼児期は遊び、学童期は集団ゲーム、青年期はスポーツ・レクリエーションの特性を活かしたストレス解消や仲間づくり、壮年期は体力の衰えのカバー等趣味としてのより深い活動、シルバー世代は活動を通じた人との出会いや自分の居場所づくりや介護予防、障がい者は機能回復のためのリハビリなど、私たちは生涯を通じてレクリエーション（レク）に関わっています。知らないうちにレクの恩恵を受け、日々の生活を営んでいるのです。その中でも最も大切なのは、仲間を通じたコミュニケーションでしょう。明日の活力づくりの源となる喜び・張り合い・助け合いが、これからの社会を築きあげていくのです。身近なレクを、自治会・老人会・育成会・子ども会・地区社会福祉協議会・地域包括センター等に広げていきましょう。そのために、今楽しんでいるレク活動を自分だけの楽しみだけでなく、地域のために活用してみましょう。レクを通じた心のふれあいは、貴方をさらにグレードアップすること請け合いです。今日から、多くの仲間と語り合いの時を過ごしましょう。

役員変更のお知らせ

- ・フォークダンス連絡協議会
渡辺洋子さんに代わり、内田芳子さんが理事になりました。（所属委員会：事業委員会）
- ・グラウンド・ゴルフ協会
渡邊健二さんに代わり、鈴木公代さんが理事になりました。（所属委員会：広報委員会）
- ・ファミリーバドミントン協会
藤代義臣さんに代わり、田村起一さんが理事になりました。（所属委員会：事業委員会）

加盟団体平成 28 年度普及事業一覧



ミニテニス連盟

5/13（金）～27（金）（全3回） 初心者ミニテニス教室（浦和駒場体育館）

スポーツ吹矢協会

6/20・27（月） スポーツ吹矢体験教室（大宮体育館）

ソフトバレーボール連盟

7/23（土） 小学生ソフトバレーボール交流会（北浦和小学校体育館）

家庭婦人バレーボール愛好会

8/21（日） 第10回愛好会いそじ会（大宮武道館）

ペタンク連盟

9/5（月） ペタンク初心者講習会（槻の森総合運動公園）

社交ダンス連盟

9/5（月）～10/24（月）（全8回） 社交ダンス初心者講習会（ミツダ・ダンス教室）

ディスコン協会さいたま支部

9/24（土） 2016 ディスコンふれあい祭り（与野体育館）

グラウンド・ゴルフ協会

10/18（火） 市民初心者グラウンド・ゴルフ教室（大間木運動公園）

親子体操協会

10/23（日） 親子体操教室“お父さんと遊ぼう”（浦和駒場体育館）

ターゲットバードゴルフ協会

10/23（日）・11/6（日） ターゲットバードゴルフ初心者講習会（岩槻文化公園・市民の森）

3B体操同好会

10/3（月）～3/27（月） 平成28年度3B体操普及体験会（仲本公民館他）

ビーチボール協会

12/4（日） 第19回ふれあいさいたま市ビーチボール大会（岩槻文化公園体育館）

サイクリング連盟

12/4（日） 乗れない人の自転車教室（大宮体育館）

インディアカ協会

1/8（日） さいたま市新春交流インディアカ大会（岩槻文化公園体育館）

ウォークラリー協会

1/8（日） 新春初詣ウォークラリー（さいたま市内）

日本民踊連盟

2/8（水） 第14回初心者民踊教室（与野体育館）

ファミリーバドミントン協会

2/26（日） 第11回さいたま市ファミリーバドミントン親善大会（大宮体育館）

レクリエーション指導者協議会

3月 ニュースポーツ普及講習会（未定）

フォークダンス連絡協議会

3/26（日） 浦和フォークダンス連盟52周年記念大会（浦和駒場体育館）

第15回レクリエーションフェスティバル

第15回レクリエーションフェスティバルが、平成28年6月12日（日）岩槻文化公園の体育館、陸上競技場、多目的広場を会場に、同地では第5回以来10年ぶりに開催されました。体育館では、午前10時から開会式が執り行われ、浅子会長の挨拶のあと、来賓の清水勇人市長からレクリエーション活動が市民の健康増進に大変寄与しているので、市レクリエーション協会会員の皆さんの今日までの活動に感謝すると共に今後の活躍を大いに期待しているというご挨拶をいただきました。続いて渡邊理事長の開会宣言の後、各加盟団体の体験会が各会場で一斉に開始されました。

体育館の各体験会場では、子どもたちの歓声が響きわたり、親子で一緒に参加している姿が見受けられ、みんながフェスティバルを楽しんでいる様子がうかがえました。屋外の陸上競技場ではターゲットバードゴルフ、グラウンド・ゴルフ、多目的広場ではサイクリング、ペタンクの参加者のみなさんが、昨年に引き続き今年も晴天に恵まれ、暑さの中汗を拭きながら楽しそうに体験していました。今年は来場者が300名余、スタッフ200名余を含めても500名余、昨年の約半分の開催となりました。岩槻区内の小学校全生徒へのチラシ配布、又各自治会への回覧をお願い致しましたが、会場の立地条件や交通状況等によるものと思われます。今後の課題とし、会員一同協力し、より良いフェスティバルにしていけたらと思います。





ペタンク



親子体操



3B体操



ウォークラリー



サイクリング



写真提供／矢部登美



ターゲットバードゴルフ





ミニテニス



ファミリーバドミントン



ビーチボール



ソフトバレー



スポーツ吹矢



ディスクゴルフ





家庭婦人バレーボール



社交ダンス



インディアカ



フォークダンス



レクリエーション指導



日本民踊



撮影／相原佐代子・小山田力・柳澤光行 レイアウト／柳澤光行

総会報告

平成 28 年 5 月 12 日（木）午後 6 時 30 分より、浦和コミュニティセンター第 13 集会室において、さいたま市レクリエーション協会の平成 28 年度総会が開催されました。

当日は、加盟団体から選出された役員 54 名の出席により、各議題が慎重に審議されました。その結果、平成 27 年度の事業報告と決算報告並びに監査報告は承認され、平成 28 年度の事業計画案と予算案は可決されました。

また、「さいたま市レクリエーション協会規約改正について」も審議し、可決いたしました。改正点は、第 11 条（役員の任期）の「役員の任期は 2 年とする。ただし、再任を妨げない。」に、「役員のうち会長、副会長、理事長及び副理事長の役職に係る任期は、2 年とし」、「同一の役職への再任は、連続して 2 期までとする」との内容を追加したことです。

これは、「組織の活性化と若手の登用」の観点から、会長、副会長、理事長、副理事長の任期については「連続して 2 期 4 年まで」と上限を設けることにしたものです。現在の役員から履行されます。

今後もより一層、理事会等の活性化を図りながら、各事業に取り組んでまいりますので、加盟団体の皆様におかれましても、さいたま市レクリエーション協会へより一層のご協力を宜しくお願い申し上げます。

旭日単光章

この度、浅子 廣
会長が旭日単光章を
受章されました。

おめでとうございます。



平成27年度埼玉県レクリエーション協会 南ブロック連絡協議会功労者表彰



坂本 明玄
(ミニテニス連盟)



矢部 登美
(ウォークラリー協会)

編集後記

掲載するフェスティバルの写真を選んでいると、それぞれの種目の参加者が親子で楽しんでいる様子が見受けられ、レクリエーションの良さが伝わってきて楽しくなります。始め易いのも特徴だがやってみると奥深いのも特徴だ。継続は力、飽きないで続けたらなお楽しくなるレクリエーション。頑張りましょう。

(記：坂本明玄)